

## 【作成例】

# 〇〇石油株式会社

(申請給油所等名：〇〇給油所)

品質確保法に登録した正式な名称を記載してください。

## 事業継続計画

令和 年\_\_月\_\_日 作成

令和\_\_年\_\_月\_\_日 改訂(第\_\_版)

過去、BCP を策定済で、今般「中小企業BCP 策定運用指針 第2 版」を踏まえて改訂を行った場合

— 目 次 —

【様式1】	BCPの基本方針	1
1. 目的		1
2. 基本方針		1
3. 重要商品		1
【様式2】	被害想定	2
【様式3】	重要商品提供のための対策	3
4. 事前対策の検討		3
【様式4】	緊急時の体制	5
5. 緊急時の統括責任者		5
【様式5】	BCPの運用	6
6. BCPの定着		6
7. BCPの見直し		6

(注意)

以下の記載内容は、提供する商品・サービスや立地環境等、申請者の状況に応じて変わりますので、その点を留意の上で策定してください。

# 【様式1】 BCPの基本方針

## 1. 目的

本計画は、緊急事態（地震の発生等）においても、当社の従業員及びその家族の安全を確保しながら自社の事業を継続することを目的として策定したものである。

## 2. 基本方針

当社は、以下の基本方針に基づき、緊急時における事業継続に向けた対応を行う。

チェック	基本方針
<input checked="" type="checkbox"/>	人命（従業員・顧客）の安全を守る
<input checked="" type="checkbox"/>	自社の経営を維持する
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客からの信用を守る
<input checked="" type="checkbox"/>	供給責任を果たし、従業員の雇用を守る
<input type="checkbox"/>	地域経済の活力を守る
<input checked="" type="checkbox"/>	（衣食住に関わる商品をお客様に提供する業態であるため） 社会からの要請に応える

## 3. 重要商品

緊急時においても、自社で優先的に継続もしくは復旧させる商品・サービス（以下、重要商品という）は、以下のとおりである。

重要商品名
ガソリン、軽油、灯油等の石油製品の販売

## 【様式2】 被害想定

本計画における緊急時の被害状況を以下のとおり想定する。

### 大規模地震（震度 5 弱以上）で想定される影響

#### インフラへの影響

##### ライフライン



- 停電が発生し、水道とガスが停止する。
- その後、電気、水道、ガスの順番で復旧する。

利用の可否：×

##### 情報通信



- 電話やインターネット等が発生直後は、つながらなくなる。
- その後、ケーブル断線の復旧等により、順次復旧する。

利用の可否：×

##### 道路



- 一部の道路が通行規制となる。
- その他の道路で、渋滞が発生する。

利用の可否：△

##### 鉄道



- 発生直後は、鉄道の運行が完全に停止する。
- その後、被害の少ない地域から順次再開する。

利用の可否：×

#### あなたの会社への影響

##### 人



- 設備・什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物の倒壊、津波の発生等により、一部の従業員が負傷する。
- 従業員やその家族の負傷、交通機関の停止等により、一部の従業員が出勤できなくなる。

##### 物



- 工場・店舗等が、大破・倒壊・浸水する。
- 固定していない設備・什器類が移動・転倒する。
- 商品・備品類が落下・破損する。
- 仕入先の被災により、部品や原材料等が調達できず、商品の生産・販売ができなくなる。

##### 情報



- パソコン等の機器類が破損する。
- 重要な書類・データ(顧客管理簿、仕入先管理簿、商品の設計図 等)が復旧できなくなる。

##### 金



- 工場の生産停止や従業員の出勤率の低下により事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。
- 会社の運転資金(従業員の給与、賃借料等)と建物・設備等の復旧のための資金が必要となる。

# 【様式3】 重要商品提供のための対策

## 4. 事前対策の検討

重要商品を提供するための事前対策は以下のとおりである。

重要商品	ガソリン、軽油、灯油等の石油製品の販売
------	---------------------

### 経営資源(人)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ2】事前対策の検討・実施		
		何をやる？	誰がやる？	いつやる？
従業員の安否確認ルールの決定や安否確認手段の確保を行っているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	全従業員が携帯電話メールを用いた緊急連絡網により安否確認が実施できる 【主要な連絡先】 ●●営業部長 XXX@XXX.co.jp	●● 営業部長	実施済み
緊急時に必要な従業員が出勤できない場合に、代行できる従業員を育成しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	石油製品等の取扱いに必要な業務（仕入れ、システム保守管理等）をマニュアル化し周知している	●● 営業部長	今年度中

### 経営資源(物)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ2】事前対策の検討・実施		
		何をやる？	誰がやる？	いつやる？
什器や棚等、設備を固定しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	燃料供給に要する計量機等設備は固定されており、石油製品については地下タンクに貯蔵している	SS所長	実施済み
原材料の代替調達や代替生産等、業務を代替して行う手段を確保しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	石油製品の調達先は系列元売1社のみである	〇〇代表取締役社長	今後の課題

経営資源(情報)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
重要なデータを特別に保管(バックアップ、耐火金庫等)しているか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
緊急時に取引先等へ情報を発信、取引先等の情報を収集する手段を整備しているか?	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる?	誰がやる?	いつやる?
仕入先台帳、売上傳票等重要データについてはバックアップを月末にとっている	●● 営業部長	実施済み
ホームページを公開し、緊急時に自社の被害状況や復旧状況を発信できる体制等を整備する	△△ 総務部長	来年度中

経営資源(金)への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
操業が停止した場合に、必要な運転資金を把握しているか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
緊急時に運転資金として活用できる現金・預金を準備しているか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる?	誰がやる?	いつやる?
1か月間SS営業を停止した場合に必要な運転資金は〇〇百万円としている	▼▼ 経理部長	実施済み
●●百万円の預金及び自社の金庫に●●百万円の現金を保管している	▼▼ 経理部長	実施済み

その他の事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
取引先及び同業者等と災害発生時の相互支援について取り決めているか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
災害発生時に、燃料供給要請に関する取り決めがあるか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる?	誰がやる?	いつやる?
所属石油組合においてBCPを策定しており、緊急時における連絡体制を整備している	〇〇代表取締役社長	実施済み
所属石油組合が〇〇県との間で災害協定を締結している	〇〇代表取締役社長	実施済み

# 【様式4】 緊急時の体制

## 5. 緊急時の統括責任者

地震等の災害発生により、緊急事態となった際の統括責任者及び代理責任者は以下のとおりとする。

統括責任者の役割	統括責任者	代理責任者①	代理責任者②
■ 全社の対応に関する重要な意思決定及び指揮命令	〇〇 代表取締役社長	□□ 専務取締役	△△ 総務部長

### 統括責任者が意思決定及び指揮命令すべき全社の対応の例



緊急

#### 当日～（初動対応）

対応内容例	連携
■ 従業員・お客様の避難	○
■ 従業員・お客様の安否確認	—
■ 被災した従業員・お客様対応	○
■ 初期消火	○
■ 地域への対応	○
（瓦礫処理による避難経路確保）等	

#### 数日～（復旧に向けた対応）

対応内容例	連携
■ 重要商品の提供（・休止）	—
■ 各種取引先との連絡調整	—
■ 行政・業界団体への対応	○
■ 対外への情報発信	—
■ 資金の確保	—
等	

○の項目は、企業同士が連携（共助）することで、効果的となる場合が考えられるもの

## 【様式5】 BCPの運用

### 6. BCPの定着

BCPの重要性や進捗状況等を社内に周知するため、定期的に従業員に対して、以下の教育を実施する。

教育計画		
誰が？	何をする？	いつ？もしくはどのくらいの頻度で？
経営者	従業員に対して、BCPの進捗状況や問題点を説明する	毎年1回
各店舗のSS所長	従業員に対して、BCPのポイントや緊急時の店舗内での役割分担を説明する	毎年1回

### 7. BCPの見直し

BCPの実効性を確保するため、以下の基準に基づきBCPの見直しを行う。

BCPを見直す基準
■ 日頃の顧客管理、在庫管理、仕入先管理の結果に大幅な変更があった場合、商品・サービスの変更・追加、人事異動等があった場合は、BCPを見直す必要があるか検討を行い、その必要があれば即座にその変更をBCPに反映する
■ 毎年1回以上、事前対策の進捗状況や問題点をチェックし、必要に応じてBCPを見直す

防災マップ

張り付けるか、別紙として備え付け

主要な連絡先

	区分	連絡先名	電話番号
ライフ ライン	電気	〇〇電力 ●●支店	
	ガス	▽▽ガス ▼▼支店	
	水道	□□市水道局	
	仕入先	■■■(株) ◎◎支店	
行政・ 団体等	県庁	防災担当課	
	●●市	防災担当課	
	◎◎石油組合	事務所（〇〇専務理事）	
医療機関	△△国立病院		
	◆◆市民病院		